

お元気ですか



企業・団体献金・政党助成金も
受け取らない 日本共産党

県政ニュース はた 愛

2024年11月24日 No.898

新屋敷事務所: JR円行寺口駅前 823-5878
あその事務所: 846-2046 県議会 823-9524
北本町事務所: 北本町1丁目13-3上雅ビル1F

「未来の給食」地球と体に優しい オーガニック給食 実現させよう!

農水省、有機食材を使う学校給食を推奨 全国193市町村へ

仕事を辞めフランスへ、料理人になる

高知市内で開かれた「未来の給食」の集いに参加してきました。写真の講師はみーかさん。現在、徳島県三好町に移住しフードコーディネーターとして、有機食材を活かした学校給食づくりで活躍している方です。

元々は建築士として、都会で働いていたのですが、過労で体と心を壊し、環境を変える為に、フランスへ。そこで料理の世界にはまったそうです。さらに日本食や有機食材の素晴らしさにも目覚めたと言います。

会場には、有機野菜を生産する農家さんや学校給食の調理師さん、学校カウンセラーさん、子育て中の親子、若者など、多様な立場の方が集いました。

高知も「オーガニックビレッジ」宣言を

講師からは全国では、どうやってオーガニック給食が実現しているのか、体験を含めた報告がありました。

カギは行政の積極性です。例えば、「オーガニックビレッジ」宣言（地域全体で有機食材を活用した生活圏づくり）も効果があるそうです。全国129市町村が宣言し、高知県では馬路村です。農薬や化学肥料、ガソリン代の高騰が農家を直撃する中、農薬等を使わない有機栽培で体にも安心な食材を育て、地域で消費していく仕組みが全国的に広がっています。消費先として学校給食が注目され、多くの農家さんを励ましていると言います。

高知県も有機食材が学校給食で普及する様な支援を市町村と連携し、取り組んで欲しいです。

給食、削減し過ぎ?! 「お腹空く」の声

驚きますが高知市

では給食の量が足

らず、子どもから

「お腹が空く」と

言われるとの声が

あちこちから届い

ています。

調査が必要です!



おたまじゃくし

小雨の城西館に再会を喜び歓声! 岡豊高校8期生の同窓会、懐かし顔が集まる。セーラー服で司会する同級生に笑う。31年前は、スマホが無かった時代。

わからないことを教えてくれたのは、AIやネットではなく、汗だくの同級生や先生たちだった。

部活は素人から始めた柔道、その柔道が大好きで、でもヘタクソで、泣きながら練習をしていた記憶がよみがえる。スポーツや勉強で困った時、出来るまで待ってくれ、信じ、励ましてくれたのが岡豊高校の仲間だった。テーブルを囲み変わっていない会話が嬉しかった。一方で、私は凄く変わったようだ。見た目「女っぽくなった」と口々に言われた。はあ?と思うが、高校生の頃の髪型と服装がありえないほど奇抜だったからだ。男子も泣く角刈り。でも先生は怒らなかった。柔道で思い出す言葉は「大事な時は、さがるな」。この言葉は今も私に自分らしく進む勇気をくれる。

すべてに感謝したい。寛藤先生、藤岡先生元気かな。

東秦泉寺 住民よろこぶ!

東谷川「雑草と泥」撤去

イオンの北に新川橋があります。上流付近は河川に土砂が溜り草が川を埋めていました。大雨の水高も危険になるため、春頃、住民の声を県に届けていました。県の土木事務所の方が現場に来てくれ、住民の苦難を聞き、雑草の撤去を実施してくれました。子育て中のお母さんは「子どもも喜んでいる」と。近所のおばあちゃんは「安心できる」と話しています。



無料 生活・法律相談会

★12月22日 午前10時~12時

新屋敷事務所 皿田幸憲・弁護士

★12月18日 午後18時~20時半

あその事務所 南拓人・弁護士

*あその予約先: 090-1171-4156